

## 「わたしの提案」回答

### 【提案要旨】

- ・ 自治基本条例、市民参画・協働など、外国人や市民団体の政治介入を許す政策すべてに反対する。

### 【回答内容】

現在、本市においては、私のマニフェストをベースに、平成21年度から24年度までに重点的に取り組むべき施策を盛り込んだ行政計画である「しあわせ倍増プラン2009」に基づき、自治基本条例の検討を市民参加で進めております。

今後の高齢化の急速な進行、人口減少社会の到来、厳しい財政状況等を鑑みると、行政サービスの質を維持し、市民の方々が幸せを実感し、絆で結ばれたさいたま市を築いていくためには、行政だけではなく、市民や事業者の皆様など、本市に関わる多くの方々と役割分担をし、どのように連携していくかが一番の課題であり、今後、市民参加及び協働の取組を推進していくことが益々必要になるものと考えております。

私は、そのための基本的ルールを定めるものが、自治基本条例だと考えており、これらの取組は、あくまで選挙で選ばれた市長と議会がそれぞれの役割と責任を担い、市政を進めていくという二代表制、及び間接民主主義を基本として、これを補完するものと認識しております。

自治基本条例につきましては、現在、公募市民、関係団体代表者、学識者で構成する「さいたま市自治基本条例検討委員会」を中心として、様々な市民参加の手法を活用しながら、主体的に検討を進めていただいているところですが、住民投票に関する事など条例の内容に関して、様々なご意見があることを踏まえ、慎重に検討が行われております。

また、今後、同委員会からの報告を受けた後には、行政でこれを精査した上で条例案を作成し、議案として議会に提出していくこととなりますが、その過程において、様々なご意見やご議論、世論の動向等を十分に考慮してまいります。その上で、二代表制の一翼を担う議会においても、十分に審議されることとなりますので、ご理解をいただきますようお願い申し上げます。

平成23年12月7日

さいたま市長 清水 勇人